県立高校外国語指導助手業務の民間委託を取りやめ、雇用問題を解決するよう求める署名

神奈川県知事　　松沢　成文　様
神奈川県議会議長　　中村　省司　様
神奈川県教育委員会委員長　　平出　彦仁　様

要請主旨

神奈川県教育委員会は２００６年４月、これまで神奈川県立高等学校に直接雇用されてきた外国語指導助手業務を民間業務委託しました。　この業務委託は県立高校に数多くの問題を引き起こしています。ネイティブではない講師、未経験者や英語力 / 指導力が不十分な講師が配置された、スケジュールや指導計画などを業者を通さないと講師と連絡が取れない、業者の連絡不備等々、業務委託によるしわ寄せは高校生、教職員に及んでいます。

また突然の業務委託により、　永年業務に従事してきた外国人講師が職を失いました。１９９０年の業務発足時から従事してきた外国人講師もおり,　当然今年も業務に従事するものと期待していた外国人講師の生活が破壊されました。　永年日本に住み、家族とともに築き上げてきた生活を失いかねない深刻な問題となっています。同時に永年培われてきた外国人講師の知識と経験、そして創り上げたカリキュラムを失うことは、　今後の外国語教育の充実を考えたとき、高校生, 県民にとって大きな損失と言わざるを得ません。

私たちはこのような状況の改善に向け、以下の要請をおこないますので、早急な解決をお願いいたします。

要請事項

1　外国語指導助手業務の民間委託を改め、県教育委員会が直接管理すること。
2　外国語指導助手業務に従事してきた外国人講師の雇用について保障すること。

氏　名	住　所	印

連絡先　神奈川 PFT の会
代表　ビル ・シーバース
同　ジョン ・ウィリス
e-mail：kanagawapfts@hotmail.com